



2022年度 5月号 尚徳福社会 生麦保育園

1年間よろしくお願い致します。新年度がスタートして、早くも1ヶ月が経ちました。少しずつ新しい環境にも慣れ、それぞれ好きな遊びを見つけて遊んでいます。園庭に出ると、ダンゴムシやアリを発見して興味津々に見ている子どもたち。「みてー！」と友だちや保育者に見せて、発見した嬉しい気持ちを共有する姿が見られます。



子どもたちの様子

登園時に、涙を流してしまう子もいますが、保育者の抱っこで落ち着いたり話を聞いてもらって安心したり、一緒に好きな遊びをしたりして笑顔で過ごすことも多くなってきました。新しい先生たちに興味を持って「〇〇せんせい」「だいすきー！」と話しかけてくれる姿があります。時には「だっこして」と甘える姿があるので、たくさんスキンシップをとって安心できるように関わっていきたいです。保育者とだけでなく、友だちとの会話も多く、「わたしはエルサ！」「きょうはラプンツェルなの」と可愛い会話聞こえてきたり、車や電車で遊んでいる時に「スポーツカーだよ」「これはドクターイエロー！」と話したりしながら遊んでいます。



身の回りのこと

ノートやコップをリュックにしまうお支度を、自分でするようにしています。初めてお支度をしたときは「のーとってなに？」と不思議そうに聞いている子もいましたが、すぐにお支度ができるようになりました。ノートとコップをリュックに入れ終わった後は、リュックを背負って嬉しそうに友だちと歩いています。着替えは、「できない」と言う子もいますが、保育者に手伝ってもらいながら一緒に行っています。お茶を飲む際は、コップに自分でお茶を入れてあります。1回ではなかなか終わらず、「おかわり」「もういっぱい」と何回もお茶を飲むほど、自分でお茶を入れることが嬉しいようです。嬉しい気持ちを受け止めつつ、他の友だちの分がなくなるように声を掛けるとおわりにできています。

4月の制作



うさぎ組での初めての制作は、絵の具を使ったイースター制作！卵の形を見せると「たまごだ！」と嬉しそうに見ていた子どもたち。何をするんだろう？とワクワクしている様子があり、絵の具にも興味津々でした。卵の形をした白い画用紙に絵の具をスタンプしました。一色で完成させる子、いろいろな色をたくさん使う子、色を混ぜる子と様々で可愛い綺麗な色の卵が完成しました。たくさんスタンプした手の平は、絵の具だらけ！絵の具が付いた手の平を保育者に見せる姿も可愛かったです。